

2017年度 微分積分学・同演習 B

- 成績評価
 - 筆記試験 (中間・期末) および小レポートにより, 総合的に判断する.
 - 中間試験の結果に応じて, レポートを課す場合があります.
- 講義のスタイル
 - 板書による講義を行う.
 - 毎週小レポートを課す. 出題した次回の講義の際に提出すること. 締切厳守.
 - * 質問や意見要望等を記述できる欄を設けているので, 何かあったら記述してください.
 - ・ 下記の講義用ウェブページに, 質問とそれへの回答をアップロードします.
 - ・ ウェブページに載る質問は匿名です.
 - * 小レポートとは別に, レポートを課すこともあります.
 - 講義ノートを下記のウェブページに用意しています (毎週配布予定です).
 - 演習問題は, 確認はしないが全問解くのが望ましい (試験範囲に含めます).
 - * 演習問題は無印, † 付, * 付の 3 つに分けています.
 - * 無印は基本問題, † は特に解いてほしい問題, * は応用問題です.
 - * 中間・期末試験の難易度は, † 付の問題が目安です.
 - * なお, * の付いた問題 (とその類題) は試験範囲には含めません.
 - * 演習問題の解答は講義用ウェブページに用意します.
 - 講義中のスマートフォン等の利用に関して: スマートフォンなどのカメラ機能を用いて板書を撮影して講義後に清書, というスタイルをよく見かけるようになりました. 授業中のスマートフォン使用に関しては是非が分かれるところですが, 本講義ではその利便性を鑑み, 使用を許可します. ただし, ゲーム等は他の受講者に失礼ですのでご遠慮ください.
- 講義中に配布したプリントなどは, 次の講義用ページからダウンロードできます.

<http://www2.math.kyushu-u.ac.jp/~h-nakashima/lecture/2017C.html>

- 教科書: 「微分積分学講義」 野村隆昭著 共立出版
- 参考書:
 - 「解析概論」 高木貞治 著 岩波書店
 - 「解析入門 I」 小平邦彦 著 岩波書店
- その他
 - 諸事情 (部活動, 病気, 寝坊等) により講義に出られないとき, 当日中にその旨を
h-nakashima@math.kyushu-u.ac.jp
まで連絡すること.
 - 講義で用いる略記号一覧.
Rem = Remark (注意), Def = Definition (定義), Thm = Theorem (定理), Lem = Lemma (補題), Prop = Proposition (命題), pr = proof (証明).

中島秀斗